



中部の国有林

令和6年度
中部森林管理局の取組



国民の森林・国有林

林野庁 中部森林管理局

National Forest
CHUBU Regional Office,
Forestry Agency

目 次

○業務内容

1 公益重視の管理経営の一層の推進

- (1)多様な森林への誘導 1
- (2)優れた自然環境の維持・保存 2
- (3)安全・安心への貢献 4
- (4)花粉発生源対策 6

2 森林・林業施策全体の推進への貢献

- (1)「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進 7
- (2)木材の安定供給と需要拡大 9
- (3)民有林との連携 11
- (4)シカ被害対策 13

3 「国民の森林」としての管理経営

- (1)双方の情報受発信 14
 - (2)森林環境教育の推進 14
 - (3)国民参加の森林づくり 15
 - (4)レクリエーションの森 16
-

【参考資料】

○中部森林管理局管内の国有林概要

- 1 森林面積 19
 - 2 森林の区分 20
 - 3 暮らしを守る保安林 21
 - 4 組織図 22
 - 5 管内図 22

 - ・ 富山県の国有林 23
 - ・ 長野県の国有林 23
 - ・ 岐阜県の国有林 24
 - ・ 愛知県の国有林 24
-

○ 業務内容

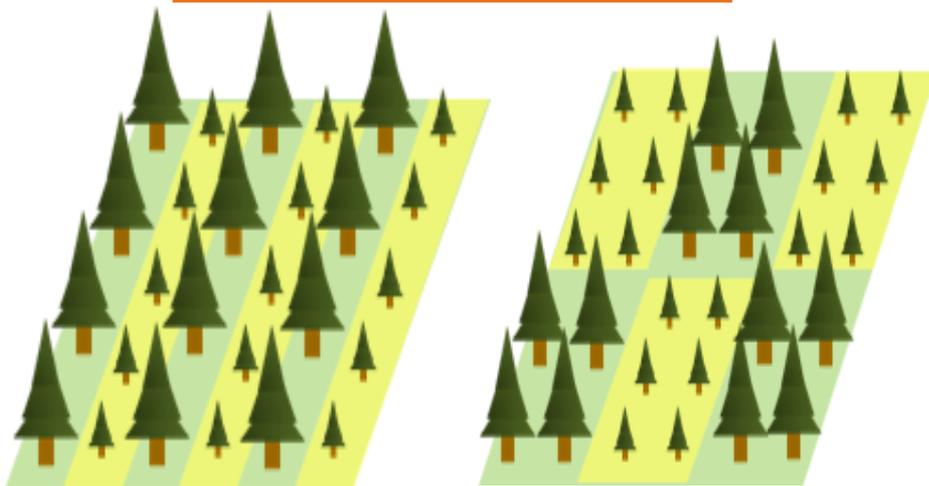
1 公益重視の管理経営の一層の推進

(1) 多様な森林への誘導

森林の有する公益的機能の一層の発揮の観点から、間伐の適切な実施に加え、林齢や樹種の異なる林分が帯状・群状(モザイク状)に配置された面的複層林や、様々な生育段階や樹種で構成される針広混交林など、多様な森林へ誘導する施業を推進します。

また、山地災害が激甚化・多様化していることを踏まえ、急傾斜地等においては架線集材を行うなど、適切な集材・搬出方法を選択し、林地保全に配慮した森林施業を推進します。

面的複層林への誘導イメージ



帯状

群状(モザイク状)

～～多様な森林への誘導事例～～



○帯状伐採による面的複層林への誘導

ヒノキとカラマツが混交する人工林において、帯状の伐採区域と残存区域を交互に配置し、面的複層林への誘導を行っている事例

(中信署管内 唐沢国有林)

○群状伐採による面的複層林への誘導

カラマツ人工林の主伐箇所において伐採区域と残存区域を群状(モザイク状)に配置し、面的複層林への誘導を行っている事例

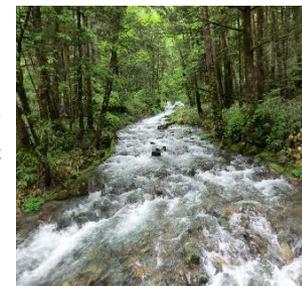
(東信署管内 浅間山国有林)



○けいはん 溪畔箇所における広葉樹の保残

ヒノキ人工林内の溪畔箇所において広葉樹を保残し、様々な樹種で構成される森林への誘導を行っている事例

(中信署管内 前川国有林)



(2)優れた自然環境の維持・保存

保護林

「保護林」とは、大正4年(1915年)に国有林独自に設けた制度で、原生的な天然林等を保護・管理することにより、森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保存、森林施業・管理技術の発展、学術の研究等に資することを目的とするものです。

中部森林管理局においても、管内の保護林の保護・管理に取り組んでいます。

【86箇所 計112,346 ha (令和6年4月1日現在)】

森林生態系保護地域

地域の気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理

【5箇所 計30,354 ha】



【佐武流山周辺森林生態系保護地域】
日本海側と太平洋側を結ぶ様々な植生が分布



【北アルプス(金木戸川・高瀬川源流部)森林生態系保護地域】
北アルプスを代表する原生的で多様な天然林



生物群集保護林

地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理 【25箇所 計77,518 ha】



【戸隠山生物群集保護林】
天然林や人工林、湿原など多様な自然環境に様々な野鳥が生息



【御岳生物群集保護林】
独立峰の火山である御嶽山に広がる固有の植物群落

希少個体群保護林

希少な野生生物の生育・生息に必要な森林を保護・管理 【56箇所 計4,474 ha】



【タテヤマスギ遺伝資源希少個体群保護林】
タテヤマスギが群生する原生林



【天生希少個体群保護林】
高層湿原に分布する希少な固有種等の植生

緑の回廊 [コリドー]

森林生態系の構成者である野生生物の多様性の保全には、その移動経路を確保し、生育・生息地の拡大と相互交流を促すことが必要とされています。

中部森林管理局では、保護林を中心にネットワークを形成する「緑の回廊」を4箇所設定し、様々な野生生物の生育・生息地を結び、貴重な森林生態系を守るための取組を進めています。



＜緑の回廊 イメージ図＞



白山山系緑の回廊の自動撮影カメラによる調査で捉えたニホンカモシカ



＜緑の回廊 位置図＞

- ① 緑の回廊雨飾・戸隠 (3,792ha)
- ② 緑の回廊八ヶ岳 (5,835ha)
- ③ 白山山系緑の回廊 (23,517ha)
- ④ 越美山地緑の回廊 (7,260ha)

【計40,404ha】

希少野生生物の保護

イヌワシ、ライチョウ、アツモリソウなど希少な野生動植物種の保護に取り組んでいます。

イヌワシの生息地周辺において、伐期に達した人工林の伐採・再造林により、ウサギやネズミなどの餌となる動物の増加を促し狩場を創出する取組を、環境省など関係機関と協働して進めています。



イヌワシ(信越自然環境事務所提供)



イヌワシの狩場となる皆伐跡地(東信署管内)

木曾悠久の森

木曾地方の約1万7千haを「森林生物多様性復元地域」(愛称: 木曾悠久の森)に設定し、天然のヒノキやサワラ等を構成樹種とする、世界的にも希少で貴重な温帯性針葉樹林を守り育てていく取組を進めています。



◇災害発生時の対応◇

山地災害の発生時には、地方自治体など関係機関と連携した被災状況確認や復旧対策を実施するなど、迅速かつ効率的な災害対応に努めています。

ヘリコプターによる被災状況確認及び職員派遣

令和6年能登半島地震に伴い富山県内の林地被害等を調査するため、富山県との合同でヘリコプターによる上空からの調査を実施しました。また、能登半島地震による山地災害等が甚大であったことから、石川県より、現地調査等に係る技術的支援の要請が林野庁本庁にありました。これを受け、林野庁は山地災害対策緊急展開チームを編成し、中部森林管理局からは、2週間にわたり2名の技術者を派遣しました。



関係機関との合同ヘリ調査の様子

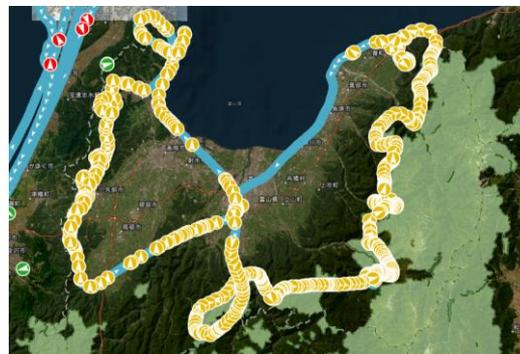


山地災害対策緊急展開チームの活動状況

山地災害調査アプリの活用

山地災害調査アプリは、GIS(地理情報システム)により災害箇所的位置を把握することで、被害状況の迅速な把握、現地調査の効率化及び応急対策等の検討に活用するものです。

主な機能は、ヘリ調査等の移動ルートや撮影写真・撮影位置を記録します。記録したデータはリアルタイムに共有することができます。



移動ルートの図示

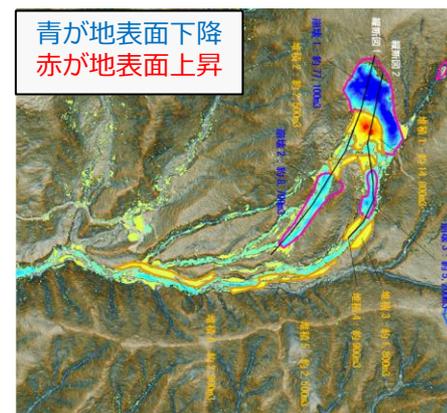
航空レーザ計測データの活用

中部森林管理局では、所管する国有林野等の航空レーザ計測等を概ね完了し、崩壊地や崩壊危険地の把握・分析を進めています。

また、新たに大規模災害等が発生した場合においては、予め航空レーザ計測を行える者を登録しておくことにより、早期に広範囲な情報収集を行います。

これにより、

- ・山地災害の前兆地形(地表の亀裂や地すべりの痕跡等)の確認
- ・災害前後の地表面の形状の比較による災害規模等の把握
- ・関係機関や下流住民へわかりやすい情報提供が可能となるなど、災害対応等の効率化が期待されます。



治山事業の実施

荒廃した山地の早期復旧を図るために、山地災害の未然防止に向けた治山施設の設置や保安林の整備を推進します。また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の取組として、治山施設の整備等による流木・土石流・山腹崩壊抑制対策を実施します。

国有林直轄治山事業の概要

国有林野内において、豪雨、地震及び火山噴火等に起因する山地災害を復旧・予防し、土砂・流木等の流出による下流域への被害を最小限にとどめるため、治山施設の設置や保安林の整備を計画的に実施しています。

独立基礎型流木捕捉工



工事完成時(富山署)



流木を捕捉



山腹工(東濃署)



溪間工(南信署)

民有林直轄治山事業の実施

民有林直轄治山事業は、事業の規模が著しく大である、または事業が高度の技術を必要とする、または事業の及ぼす利害の影響が一都府県にとどまらないのいずれかに該当し、国土の保全上特に重要であると認められるときに、都道府県の要請を受けて、国が民有林において実施するものです。

中部森林管理局管内においては、常願寺川地区(富山県)、小渋川・松川入地区(長野県)、姫川地区(長野県、新潟県)、板取川地区(岐阜県)において実施しています。

じょうがんじがわ

こしぶがわ まつかわいり

ひめかわ

いたどりがわ



常願寺川地区



小渋川地区



姫川地区



板取川地区

(4)花粉発生源対策

政府が策定した花粉発生源対策において、令和15年度までの10年間でスギ人工林を約2割削減するとされたことを踏まえ、中部森林管理局においても、令和6年度は着実な伐採の実行と伐採指定箇所を追加を進めます。

また、伐採後は、花粉の少ない苗木等による植替えにより、花粉発生源対策を進めます。

◇スギ人工林の伐採◇



都道府県が設定した「スギ人工林伐採重点区域※」が含まれる市町村にある国有林のうち、一定の林齢等に該当する森林を「重点区域に準じた国有林」（全国約8万ha）とし、当該区域を主体に伐採を推進。

※ 県庁所在地等から50km圏内にあるまとまったスギ人工林のある森林の区域等

<重点区域に準じた国有林の面積> (ha)

富山県	長野県	岐阜県	愛知県	管内計
14	1,244	707	529	2,494

※ 中部森林管理局管内における花粉発生源となるスギ人工林(21年生以上)は、20千haであり、国有林(人工林)面積の約1割。

◇花粉の少ない苗木への植替え◇

中部森林管理局における令和6年度の植替えについては、全て花粉の少ないスギ苗木(※)を使用予定。

(※無花粉苗木、少花粉苗木、低花粉苗木、特定苗木)

【一般的なスギ】



【花粉の少ないスギ】



写真：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター

2 森林・林業施策全体の推進への貢献

(1) 「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進 ①

伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」の実現に向け、民有林への普及を念頭に置き、低コスト化・省力化の実証等に取り組んでいます。



(1) 「新しい林業」の実現に向けた効率的な施業の推進 ②

◇生産性向上実現プログラムの取組◇

中部森林管理局では、国産材の供給拡大や林業事業体の育成などを図るため、H27年度から国有林材の生産性向上に取り組んでいます。

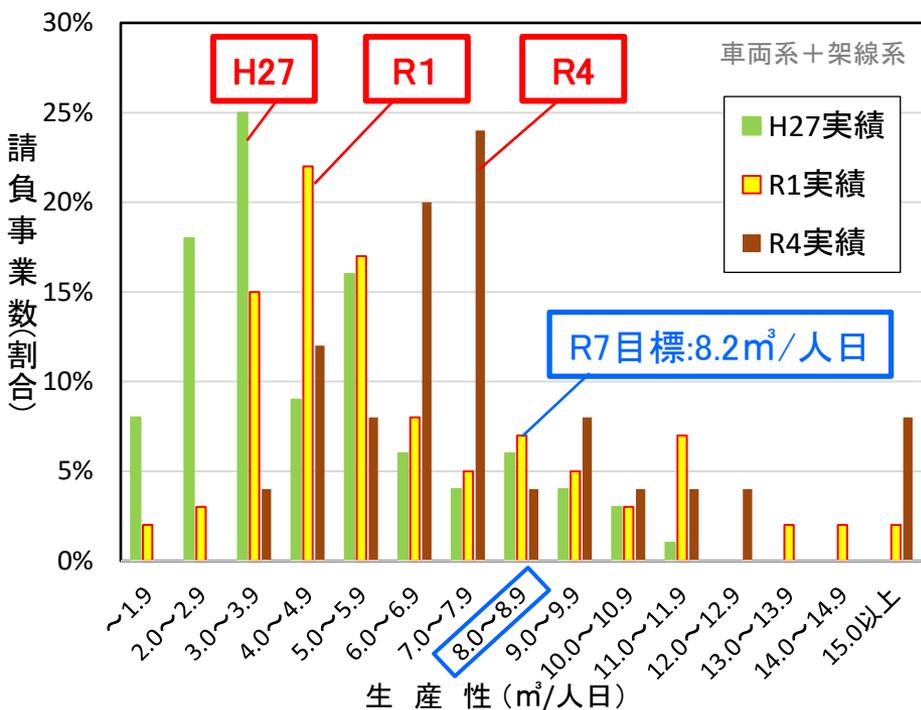
請負事業体に作業日報の作成を促し、ボトルネックとなる工程を把握・分析しながら作業の見直しを指導した結果、生産性(間伐)は H27:3.5→R4:7.5 m^3 /人日へと向上しました。

成果については、現地検討会等を通じて、他の事業体や民有林への普及を図ることとしています。

■生産性の推移

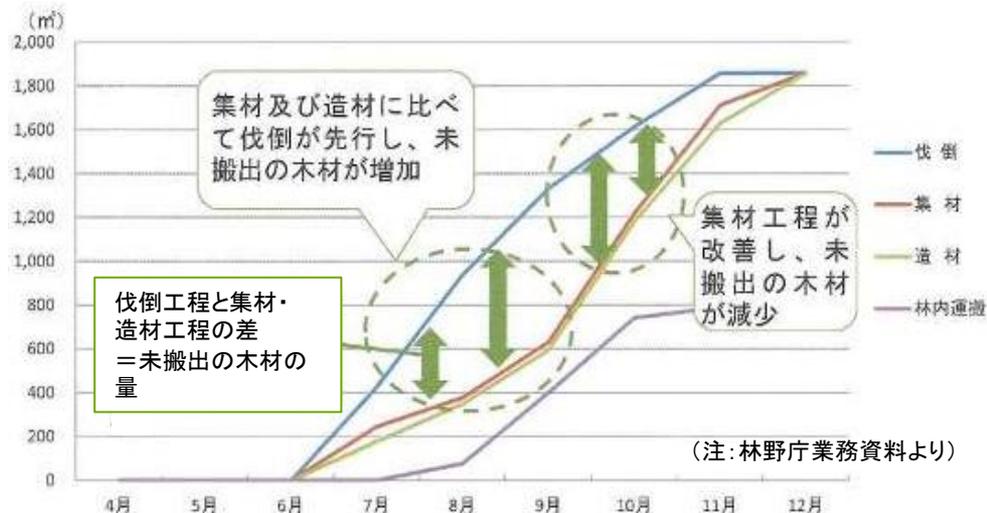
中部局が発注した間伐の生産請負事業について、年度別・生産性別に整理すると、最頻値(赤枠)の生産性区分は年々向上。

R7年度の目標達成に向け、引き続き、生産性の向上に取り組む林業事業体を支援。



■作業日報を基にした分析、工程の見直し

日報で得られたデータを基にボトルネックとなっている工程を分析して、作業分担、作業順序、機械の配置などを見直し、生産性を向上。



■現地検討会の開催

現地検討会には、林業事業体をはじめ、自治体が多数参加して、意見交換等を実施。

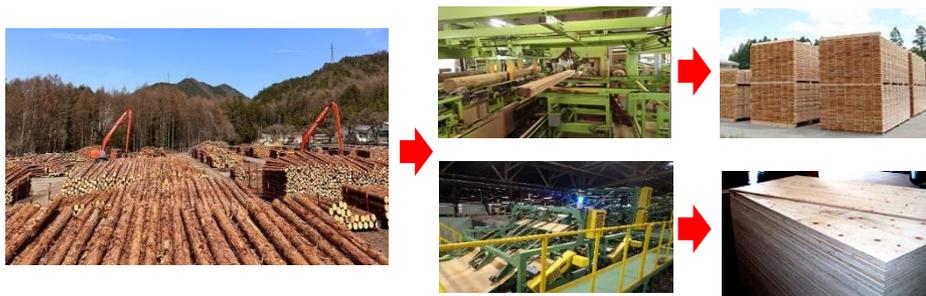
(2)木材の安定供給と需要拡大①

豊富で多様な森林資源を有する国有林野の特性を活かし、国産材の安定供給を下支えするとともに、伝統的建築物の修復用資材など特殊用途へのニーズにも対応しています。また、高品質材についてはブランド化による需要拡大を図り、地域の林業・木材産業に貢献しています。

◇協定締結による安定供給等◇

需要拡大が必要な一般材や低質材を対象として、需要開拓等に取り組む事業者と協定を締結し、国有林材を計画的・安定的に供給しています(システム販売)。

また、造林コストの低減、資源の有効活用のため、製品生産事業地等で発生するD材(末木枝条等)の販売を進めています。



大規模加工施設への安定供給

◇木の文化継承への貢献◇

たいけいちょうしゃく

中部局では、木曽ヒノキ等の大径長尺材などを供給できる強みを活かし、伊勢神宮や諏訪大社等の伝統的建築物・文化財、伝統工芸品、大型公共建築物等の資材ニーズに対応しており、木の文化の継承に貢献しています。



諏訪大社の御柱用のモミを供給



大型公共建築物の
資材ニーズにも対応
(妻籠町並み交流センター)

◇高品質材のブランド化による需要拡大◇

高齢級・高品質な人工林材を「**高**国木曾(東濃)ひのき」、「段戸SAN」(ヒノキ)「信州プレミアムカラマツ」と銘打ってブランド化して需要拡大を図っています。

また、昨年度は、**高**国木曾(東濃)ひのきのブランド化10周年を記念したシンポジウムを開催し、広く情報発信することによりこれらのブランド材のPRを図りました。



高国木曾ひのき



段戸SAN(愛知)



信州プレミアムカラマツ



10周年記念シンポジウム

(2) 木材の安定供給と需要拡大 ②

◇木材利用の実践例◇

<庁舎等>

庁舎・宿舍の建築・改修、内装材、オフィス家具には、地域の木材を積極的に利用しています。



白馬森林事務所・白馬治山事業所(中信署)



公務員宿舍(岐阜署)



柿其森林事務所(南木曾支署)



カウンター(中部局)



ペレットストーブ(富山署)

<暖房器具>

木質バイオマスエネルギー利用を進めるため、ペレットストーブ等を導入しています。

<事務用品等>

コピー用紙には間伐材由来の製品を使用しているほか、来客用飲料としてカートカン(紙製飲料缶、国産材由来)を用意しています。



コピー用紙



カートカン

<森林土木工事>

森林整備の推進や炭素貯蔵の観点から、治山・林道事業においても、木材の利用に取り組んでいます。



木製擁壁工(木曾署)



木製土留め工(岐阜署)

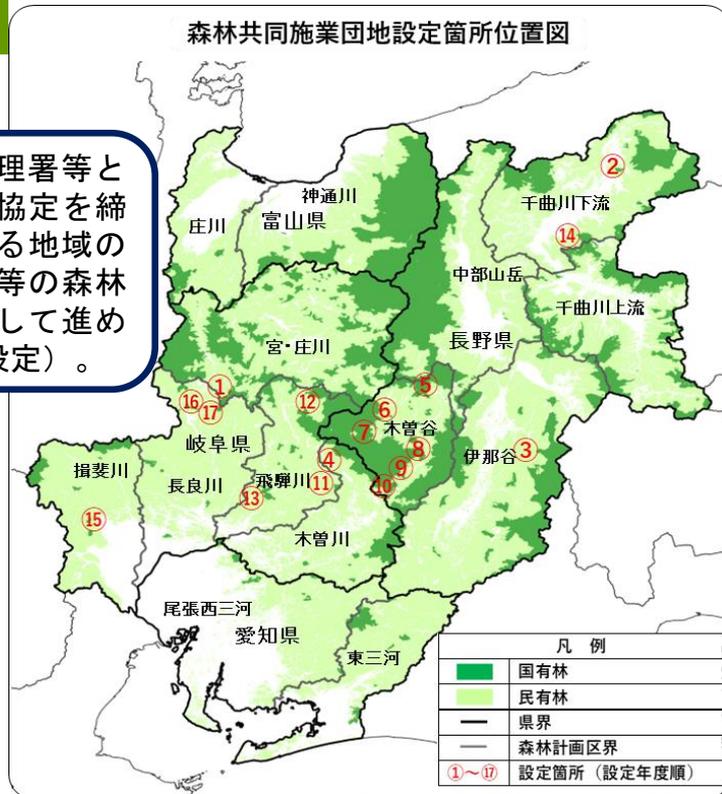
(3) 民有林との連携 ①

◇森林共同施業団地◇

森林共同施業団地は、森林管理署等と地方自治体、民有林所有者等が協定を締結し、民有林と国有林が隣接する地域の森林において、路網整備や間伐等の森林整備、木材の協調出荷等を連携して進める仕組みです（局管内に17箇所設定）。



国有林を通過する林道の作設により、民有林の施業が可能となったケース(岐阜署)



◇樹木採取権制度◇

樹木採取権制度は、安定的な事業量の確保を通じた林業事業体の育成を目的として、国有林の一定区域（樹木採取区）において一定期間・安定的に樹木を採取できる権利を、公募により設定する仕組みです。



樹木採取権の設定を受けた林業事業体による樹木の採取(東信署)

◇民有林との技術交流◇

国有林で取り組んでいる多様な森林づくり、造林・木材生産の低コスト化等につながる成果について、現地検討会や森林技術交流発表会の開催等を通じて、民有林関係者との技術交流を行っています。



中部森林技術交流発表会
(オンライン開催)



素材生産事業現地検討会
(愛知所)



ICT研修
(森林技術・支援センター)



大学との協定に基づくフィールド学習
(東信署)

(3) 民有林との連携 ②

◇「森林経営管理制度」の推進への貢献◇

「森林経営管理制度」の推進に貢献するため、森林・林業技術に関する研修への市町村職員等の参加や公的管理を行う森林の取扱い手法の紹介など、自治体への技術支援に取り組んでいます。

局職員向け研修への市町村職員の参加

森林・林業に関する基礎的な知識や実務の習得を目的として、局署の若手職員を対象に実施している研修を、市町村職員にも受講いただいています。業務の都合に応じて、受講したい講義を選択することができます。

現地検討会等の開催

国有林の造林・生産事業地で行う現地検討会には、市町村職員にも参加を呼び掛けています。様々な施業方法の紹介や、多くの林業関係者と森林管理の情報共有を図ることを通して、市町村による森づくりをフォローします。

国有林の現場業務への市町村職員の案内

国有林での森林整備事業等の現場監督や検査業務の際に、市町村職員の現地実習を受入れ、市町村が公的管理を行う森林の取扱い手法の習得をサポートしています。



森林管理署が発注した事業の完了検査への市町村職員の案内（岐阜県）

◇お役に立ちます国有林◇

中部森林管理局では、地方自治体や林業関係事業者が仕事を進める上で、すぐに役立つ取組事例を「お役に立ちます国有林」として紹介しています。

市町村職員等を対象とした無人航空機（ドローン）操作講習会

森林管理局・署では、自治体や事業者等に先駆けて多数のドローンを導入し、災害発生現場の確認、地形測量など様々な場面で活用してきました。このため、これまでに培ってきた技術・ノウハウを幅広く普及する観点から、講習会を実施しています。

このほか、低コスト化、新工法、生産性向上、国有林野の活用など様々な取組を紹介しています。



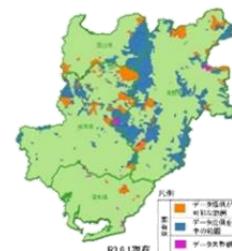
ドローンを操作する受講生



「お役に立ちます国有林」のQRコード
※右図は中部局HPの抜粋

お役に立ちます国有林 ～民有林行政、林業や森林土木事業に携わる皆様へ～

－中部森林管理局の取組事例－



流木構設工



ストリートビュー専用カメラ

(4) シカ被害対策

シカによる被害は、苗木の食害や立木の剥皮などにより林業経営に影響を及ぼすだけでなく、下層植生の消失や表土流出により森林の公益的機能の発揮が阻害され、地域全体への影響が懸念されます。

このため、中部森林管理局では、地域と連携しながら、「攻め」(捕獲)と「守り」(防護)の両面でシカ被害対策に取り組んでいます。

◇攻めの対策◇

シカの捕獲にあたっては、事業者への委託をはじめ、市町村・猟友会等へのわな貸出しなど、地域ぐるみの取組を行っています。また、林野庁職員が開発した高い捕獲効率が期待できる「小林式誘引捕獲法」の普及に努めているほか、わな設置後の見回り負担を軽減できる「捕獲通知システム」の導入などにも取り組んでいます。



【小林式誘引捕獲法】

餌を食べるときに前足を出すシカの習性を利用した捕獲法
周りに餌をまいておくと、採餌時に前足がわなにかかる仕組み

◇守りの対策◇

シカによる苗木の食害が懸念される地域では、新植地の周囲に防護柵を設置しています。このほか、希少な高山植物等を保護する観点から、状況に応じて柵を設置しています。

防護柵による高山植物の保護(南信署)

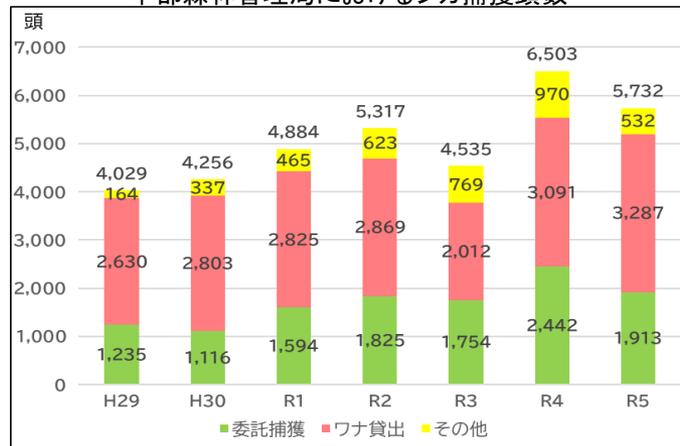


防護柵設置時(H26)



防護柵設置9年後(R5)

中部森林管理局におけるシカ捕獲頭数



LPWA通信

LPWA通信

LTE通信

【捕獲通知システム】

わなが作動すると、監視装置(子機)から親機に通知(LPWA)され、携帯電話回線(LTE)で端末へ通知

3 「国民の森林」としての管理経営

国民共通の財産である国有林野の管理経営にあたっては、国有林野事業への理解が得られるよう、双方向の情報受発信、森林環境教育、国民参加の森林づくりに取り組んでいます。

(1) 双方向の情報受発信

◇国有林モニター◇

一般公募により選定した「国有林モニター」を対象に、国有林の取組等に対するアンケート調査、現地視察会及びモニター会議を実施し、いただいたご意見を管理経営に活かす取組を実施しています。



国有林モニター現地視察(木曽署)



(2) 森林環境教育の推進

地域の関係者との連携による森林環境教育などの普及啓発活動をはじめ、国有林内で森林づくり活動を行いたいという民間団体・企業等へのフィールド提供や助言などを行っています。



屋内での森林教室
(中部局)



屋外での森林教室
(南木曽支署)

◇現地見学会の開催◇

地域住民の方々に国有林をより身近に感じてもらうための取組として、各署等において、国有林の各種事業の現地見学会を開催しています。



生産事業の現地見学会(愛知所)



地域住民を対象に行った
治山事業の現地見学会(東濃署)



教職員を対象とした研修会
(木曽森林ふれあい推進センター)



NPOによる侵入竹除去活動
(富山署)

(3) 国民参加の森林づくり

自ら森林づくりを体験したい、森林づくりを通じて社会貢献をしたい、森林の役割を学ぶ森林教室を行いたいなどのニーズに応えるため、これらを希望するNPOや企業等が、継続的に国有林野を利用できる「協定締結による国民参加の森林づくり」を推進しています。

ふれあいの森



設定数
9

植林や保育などの森林整備を行いたいというボランティア団体等による、自主的な森林づくり活動を行うフィールドです。



「戸隠ふれあいの森」(北信署)

社会貢献の森



設定数
5

企業の社会的責任(CSR)活動などを目的として森林づくりを行うフィールドです。



「DCMの森 設楽町」(愛知所)

遊々の森



設定数
12

学校など教育機関が、子どもたちの人格形成や、幅広い知識の習得を目的として、森林環境教育等の活動を行うフィールドです。



「つながる遊学の森」(飛騨署)

多様な活動の森



設定数
8

歩道の草刈、美化活動、森林パトロールなどの森林保全活動や、自然観察などの活動を行うフィールドです。

木の文化を支える森



設定数
12

地方公共団体などで構成される協議会が、歴史的な木造建造物や伝統工芸などの「木の文化」を後世に継承していくための森林づくり活動を行うフィールドです。



「南木曾伝統工芸の森」(南木曾支署)



「立山天空の森」(富山署)

(4) レクリエーションの森

林野庁では、自然観察や森林浴、野外活動などに適した国有林を「レクリエーションの森」として設定しています。

地元市町村をはじめ地域関係者の方々が連携し、登山や観光スポット、スポーツの場として国有林の多様な森林環境が活用されています。

自然休養林 (11箇所)

特に景観に優れ、保健休養に適した森林で、自然探勝や散策、キャンプなど複合的なレクリエーションを楽しむことができます。



とがくし・おおみね
戸隠・大峰自然休養林
(長野県長野市)

風景林 (10箇所)

名所、旧跡などと一体となって景勝地を形成している森林で、森林の雄大な景観と地域の歴史を感じることができます。



ビーナスライン風景林
(長野県小県郡一松本市)

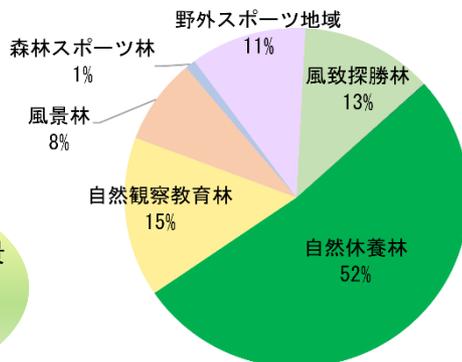
野外スポーツ地域 (16箇所)

スキー場や付帯施設が一体となった地域で、雄大な自然の中で爽快な汗を流すことができます。



野沢温泉野外スポーツ地域
(長野県野沢温泉村)

レクリエーションの森の設定状況



レクリエーションの森 設定面積
30,640ha (R6年4月1日現在)

※ 小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

風致探勝林 (30箇所)

湖沼、溪谷などと一体となり、潤いある自然景観を構成している地域で、様々な樹木や自然美を楽しむことができます。



びじょだいら
美女平風致探勝林
(富山県立山町)

森林スポーツ林 (4箇所)

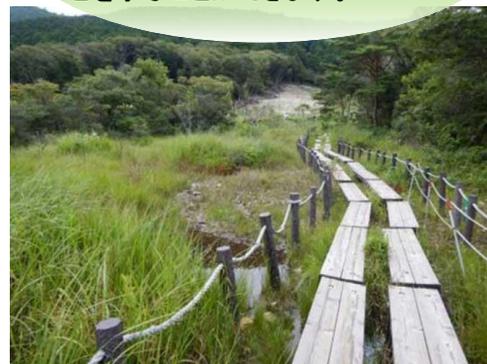
森林とのふれあいやアウトドアスポーツに適した森林で、キャンプやサイクリングなどで自然を体感できます。



ゆうもり
夕森森林スポーツ林
(岐阜県中津川市)

自然観察教育林 (16箇所)

自然の変化に富み、小中学生の自然観察学習に適した森林で、野生動植物の観察や森林のはたらきなどを学ぶことができます。



豊橋自然観察教育林
(愛知県豊橋市)

日本美しい森 お薦め国有林

レクリエーションの森の中で、特に魅力的で観光資源としての活用が期待される93箇所が、「日本美しい森 お薦め国有林」として選定されています。中部森林管理局管内では、10箇所が選定されています。

あかさわ

赤沢自然休養林

所在地：長野県木曾郡上松町



樹齢300年を超える木曾ヒノキの森を満喫できる散策コースを8つも備える「森林浴」発祥の地。大正から昭和に活躍した森林鉄道に乗車することができ、清流からの爽やかな風が心地いい。

こまがたけ

駒ヶ岳風致探勝林

所在地：長野県駒ヶ根市／上伊那郡宮田村



駒ヶ岳ロープウェイで標高日本一の千畳敷駅へ。目の前に広がる千畳敷カールは、可憐な高山植物と真っ青な空、険しい岩肌の共演。余所で味わえない絶景スポット。

おんたけ

御岳自然休養林

所在地：岐阜県下呂市／高山市



冬はスキー、初夏から秋には散策や滝巡りで人気のスポット。高地トレーニング施設を擁し、御嶽山7合目に位置する濁河温泉は、茶褐色の温泉が湧く高所温泉地として知られる。

とがくし・おおみね

戸隠・大峰自然休養林

所在地：長野県長野市／上水内郡信濃町



戸隠神社奥社参道に隣接する戸隠森林植物園は、一年を通じ様々な野鳥の鳴き声で彩られる。冬は2mを超える積雪の中でのスノーシュー散策が人気。春先、戸隠ならではの特大サイズの水芭蕉は圧巻。

ゆのまる・たかみね

湯の丸・高峰自然休養林

所在地：長野県上田市／東御市／小諸市



グリーンシーズンは登山から湿原の散策まで満喫できる。初夏のレンゲツツジ群落が山を彩る様は圧巻。冬はスキーやクロスカントリーも人気のスポット。

ひだはくさんしらかわごう

飛騨白山白川郷自然休養林

所在地：岐阜県大野郡白川村



世界遺産の白川郷から車で約1時間。白山山麓に広がるエメラルドグリーン湖が美しい秘境。静寂に包まれたブナの原生林や、しなやかに流れ落ちる白水の滝もあわせて散策できる。

きんかさん

金華山自然観察教育林

所在地：岐阜県岐阜市



「天然の要塞」とも表される切り立った崖が市街地から目を引く。ロープウェイで山頂の展望台や岐阜城に気軽に上られるため、休日は多くの観光客で賑わう。

つがいけ

柵池湿原風致探勝林

所在地：長野県北安曇郡小谷村／白馬村



ゴンドラとロープウェイを乗り継いで、日本有数の高層湿原が広がる柵池自然園へ。約5.5キロの遊歩道で初夏の花々、秋の紅葉をトレッキングで楽しむ。

たきごし

滝越森林スポーツ林

所在地：長野県木曾郡王滝村



立ち枯れた木々が顔を出す御嶽自然湖は、釣りやカヌーツアーが人気。大自然が織りなす景観の美しさは写真スポットとしても有名。

くらがり

間苧溪谷風致探勝林

所在地：愛知県岡崎市



夏には、キャンプや川遊びを楽しむ家族連れで賑わう。溪谷沿いでは、不動の滝、さるとび岩など「くらがり八景」と呼ばれる景勝地の散策が楽しめる。

国有林おさんぽMAP

国民の皆様へ、国有林のフィールドを「おさんぽを通した心身の健康づくり」に活用いただくことを目的に、「国有林おさんぽMAP」を作成し、公表しています。

「国有林おさんぽMAP」では、管内にある45コースをさし絵と写真でわかりやすく紹介しています。

「国有林おさんぽMAP」のURL
<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/welcome/invitation/sanpo-map.html>



現地の様子がわかるように360°カメラで撮影した画像も掲載しています。

こちらもチェック!

所在地・コース別のおさんぽMAP (1~45) とアクセス地図

コース番号	360°カメラ画像	おさんぽMAP	アクセス地図
1. 高田		高田コース(PDF: 788KB)	高田コースアクセス地図
45. 高田2		高田2コース(PDF: 647KB)	高田2コースアクセス地図
2. 北田1		北田1コース(PDF: 828KB)	北田1コースアクセス地図
3. 北田2		北田2コース(PDF: 852KB)	北田2コースアクセス地図
4. 北田3		北田3コース(PDF: 1,017KB)	北田3コースアクセス地図

見どころビューマップ



東濃森林管理署のホームページに、管内の名所や景勝地を360°のパンoramaで見ることができるWEBサイト「見どころビューマップ」を掲載しています。目的の場所をクリックすると、グーグルストリートビューが開き360°のパンorama写真を見ることができるようになっています。

○中部森林管理局管内の国有林概要

1 森林面積

◇4県別の国有林面積◇

	森林面積 (万ha)	国有林面積 (万ha)	比率
富山県	28	10	36%
長野県	107	37	34%
岐阜県	86	17	20%
愛知県	22	1	5%
計	243	65	27%

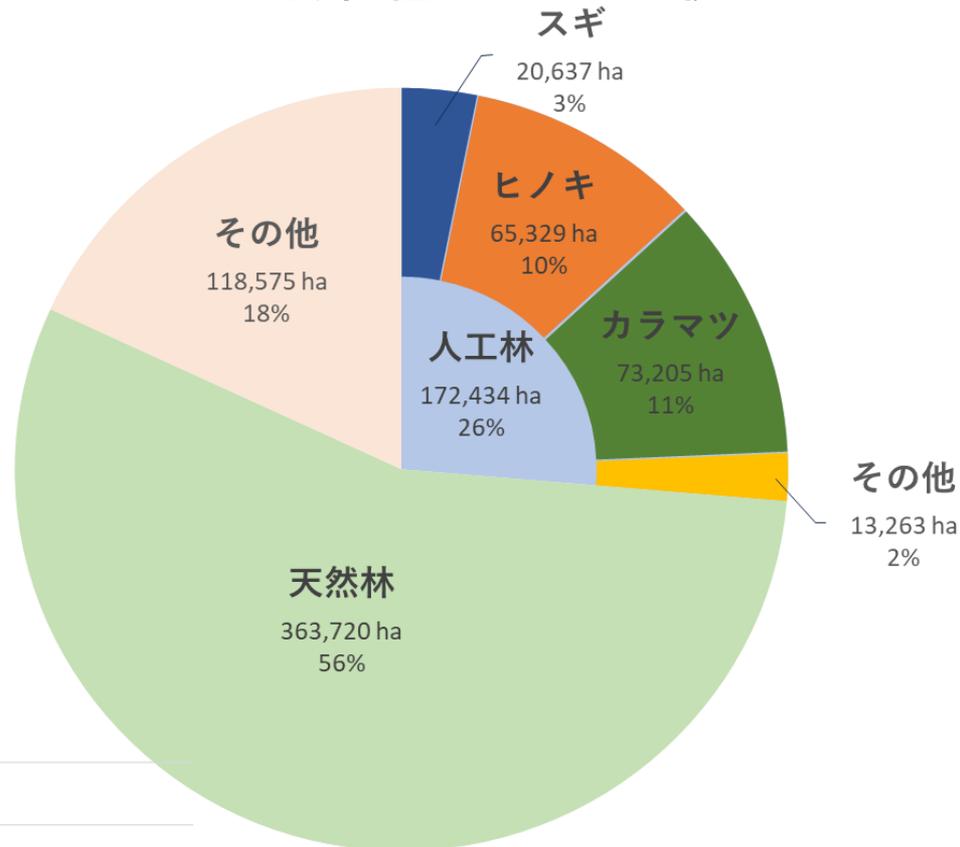
※管内4県の森林面積の約3割が国有林です。

◇人工林年齢別面積◇



人工林は、11～13 年齢級(51～65年生)の森林が主体となっています。
(1年齢級は1～5年、2年齢級は6～10年、10年齢級は46～50年となる)

◇人天別、樹種別国有林面積◇



国有林面積: 654,729ha (令和6年4月1日現在)

※ 小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

中部森林管理局管内の国有林は、約半数がナラ類、カンバ類、ブナ科などの広葉樹やモミ、ツガの針葉樹からなる天然林、約3割がカラマツ、ヒノキなどの人工林、残る2割は高山帯の岩石地などで占められています。

2 森林の区分

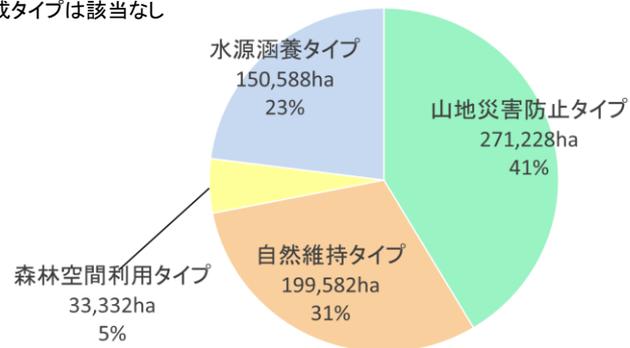
国有林では重視すべき機能に応じて森林を5タイプに区分し、公益重視の管理経営を行っています。

中部森林管理局管内は、その多くが急峻な脊梁山脈地帯であるため、山地災害防止タイプが約4割を占めています。

山地災害防止タイプ	土砂の流出・崩壊、雪崩、落石等の山地災害による人命・施設の被害の防止など、安全な国民生活を確保することを重視して森林を守り育てます。
自然維持タイプ	原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、動植物の保護、遺伝資源の保存など貴重な自然環境の保全を重視して森林を守り育てます。
森林空間利用タイプ	スポーツ又はレクリエーション、教養文化、休養等の活動の場や優れた景観の提供並びに都市及びその周辺の風致の維持を重視して森林を守り育てます。
快適環境形成タイプ	騒音の低減、大気浄化、木陰の提供等による気象の緩和と人間の居住環境を良好な状態に保全することを重視して森林を守り育てます。
水源涵養タイプ	水源の涵養などの公益的機能に配慮しながら、森林資源の有効活用も考慮した森林を守り育てます。

◇機能類型別面積◇

※ 快適環境形成タイプは該当なし



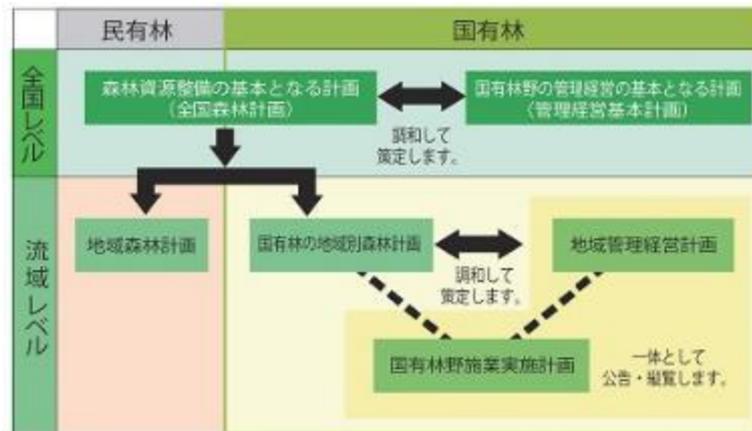
国有林面積

654,730ha (令和6年4月1日現在)

※ 小数点以下四捨五入により合計が合わない場合があります。

◇国有林の計画体系◇

国民の大切な森林を計画的に管理経営するために、地域ごとに森林整備に関する基本的な事項を示す「国有林の地域別の森林計画(計画期間:10年)」や管理経営に関する基本的な事項を示す「地域管理経営計画(計画期間:5年)」などを定めています。



森林空間利用タイプ



(北信署管内:戸隠山国有林)

水源涵養タイプ

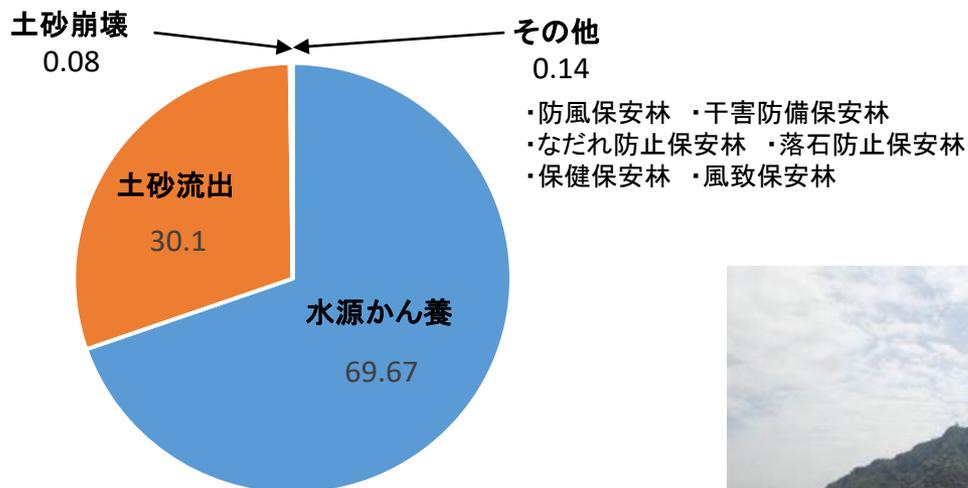


(岐阜署管内:揖斐川国有林)

3 暮らしを守る保安林

私たちの暮らしを守る役割を果たしている森林を「保安林」として指定し、森林の持つ水源の涵養や山地災害の防止などの機能が失われないように伐採を規制したり、適切に手を加えるなど、期待される森林の機能を維持できるよう必要な管理を行っています。中部森林管理局管内の国有林の96%が保安林に指定されています。

保安林の内訳(%)



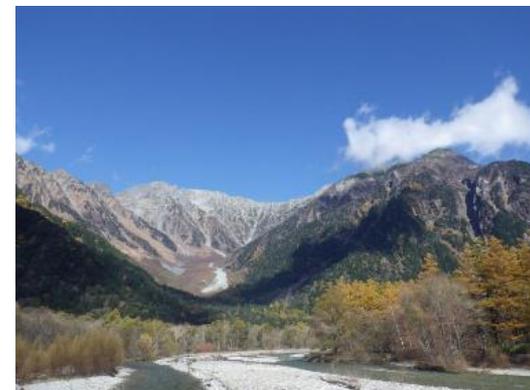
だんど
段戸国有林(水源かん養保安林)
(愛知所)



きんかざん
金華山国有林(土砂流出防備保安林)
(岐阜署)

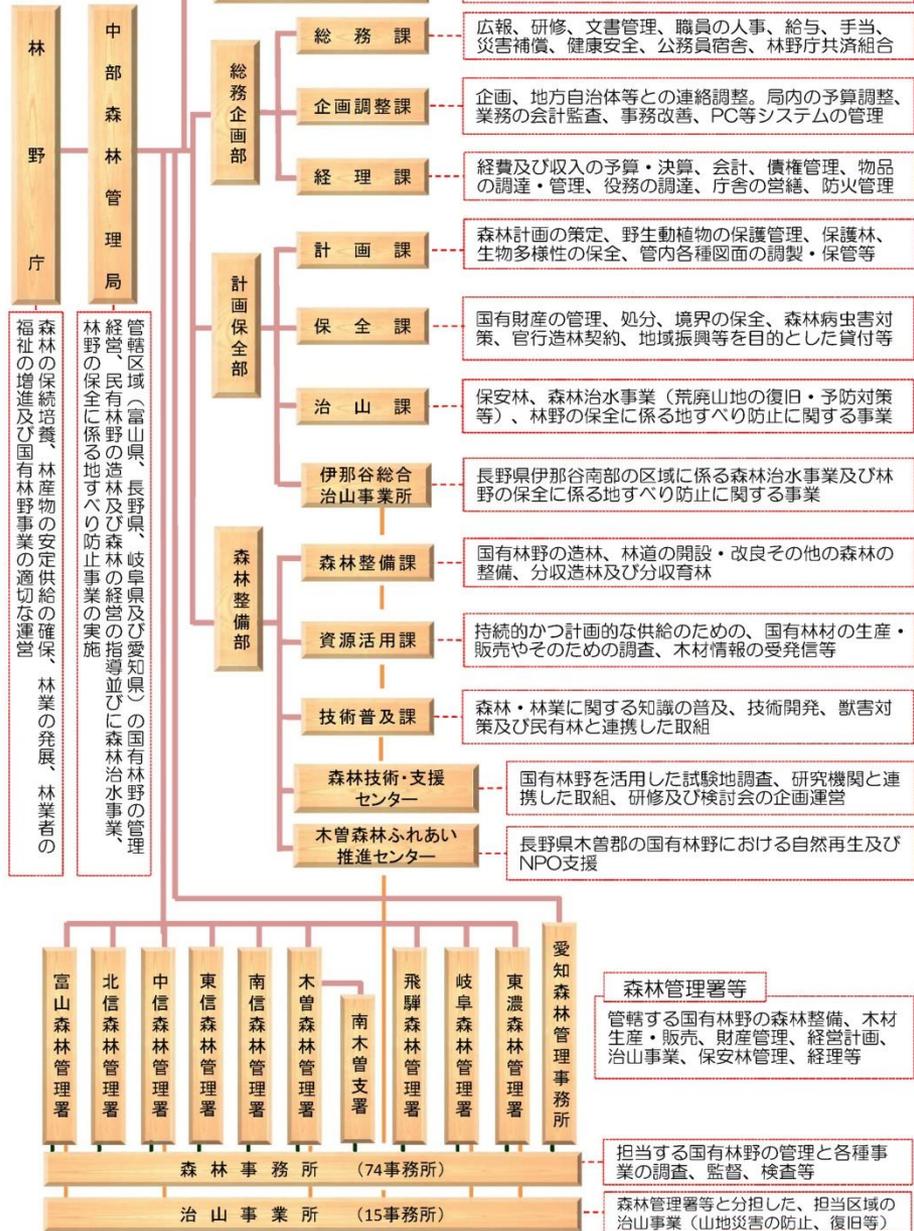


おおさわの
大沢野国有林(防風保安林)
(富山署)

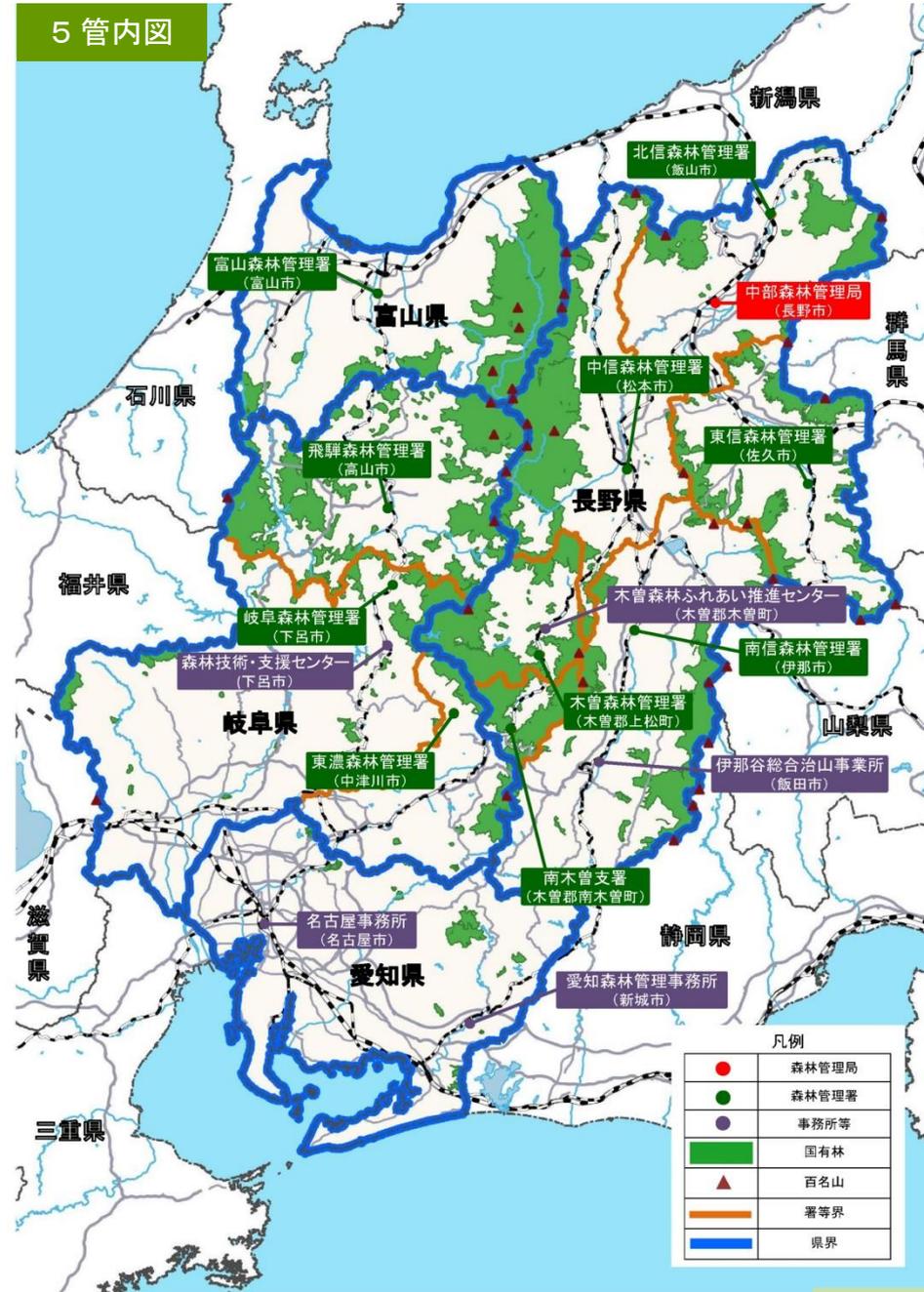


かみこうち
上高地国有林(保健保安林)
(中信署)

4 組織図



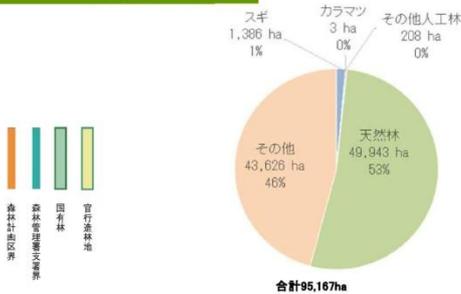
5 管内図



富山県の国有林

面積：103,640ha

※地図中の森林事務所及び治山事業所の位置と森林官及び治山技術官の勤務先は異なる場合があります。
※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。



立山カルデラ

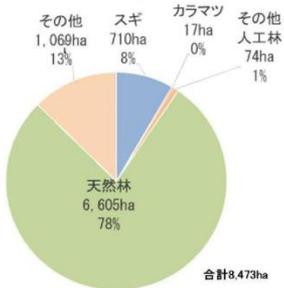
神通川森林計画区

じんづうがわ
立山、黒部峡谷などに代表される美しい自然景観を有し、保健機能の発揮が期待される森林が多く、また、花崗岩地帯は崩壊地が多く治山による国土保全が求められる地域です。



庄川森林計画区

五箇山合掌道集落をはじめ、歴史や自然環境を活かした観光資源を有す地域であり、天然林率が高く森林レクリエーションの場として利用されています。



プナオ峠から見た桂湖

長野県の国有林

面積：366,585ha

中部山岳森林計画区

雄大なアルプスを背景とした四季は美しく、上高地、乗鞍高原、美ヶ原高原など観光資源が豊富である一方、糸魚川-軽井沢構造線などの断層があり治山事業による国土保全が求められる地域です。



大正池から穂高岳を望む

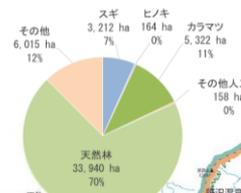
木曾谷森林計画区

古来より文化財などの建造物材料として使用された木曾ヒノキの里として、また、木工藝品などにより木の文化を引き継いできた地域です。木曾ヒノキとふれあえる観光地として、赤沢自然休養林などがあります。



木曾ヒノキ

※地図中の森林事務所及び治山事業所の位置と森林官及び治山技術官の勤務先は異なる場合があります。
※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。



千曲川下流森林計画区

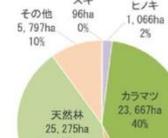
日本有数の豪雪地帯で、ブナなどの天然林が多く、志賀高原、戸隠高原、カヤの平などのスキー場やキャンプ場など、森林レクリエーションの場に恵まれた地域です。



カヤノ平自然休養林のブナ林

千曲川上流森林計画区

信州カラマツの里として集材材など木材加工が発達した地域であるとともに、浅間山麓、菅平、北白根などの高原地帯はリゾート地が形成されています。



湯ノ丸高原のカラマツ林

伊那谷森林計画区

南・中央アルプスに囲まれたこの地域は諏訪湖を源とした天竜川が南下し、その風景は美しく山岳地帯の美しさを併せ持っています。また、南北に中央構造線が走ることから、治山事業による国土保全が求められています。



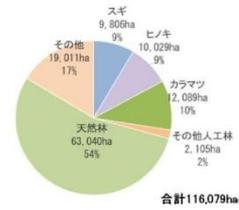
中央アルプス駒ヶ岳

岐阜県の国有林

面積: 173,666ha

宮・庄川森林計画区

庄川、宮川、高原川の源流地域である白山山系、飛騨山系は優れた自然環境を有し、国有林も森林レクリエーションの場として利用されています。



白川郷の合掌造り集落



赤沼田天保林ヒノキ



能登谷流域



長良橋と金華山



高梅の滝

揖斐川森林計画区

揖斐川上流域は地形が急峻であり、山地災害防止の森林整備・保全が求められる地域です。



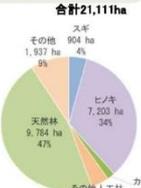
長良川森林計画区

長良川の上・中流域で、自然環境維持が期待される森林から都市近郊林まで多様な林分を有する地域です。



本曾川森林計画区

東濃ヒノキに代表される木材の主要な生産地であり、また、断層や花崗岩の深層風化の影響で崩壊地が多く、治山による国土保全が求められています。



飛騨川森林計画区

東濃ヒノキに代表される木材の主要な生産地であり、また、中京圏の水源地である木曾川に通じる飛騨川上流域は北アルプス南端にあり、自然景観に恵まれた地域です。

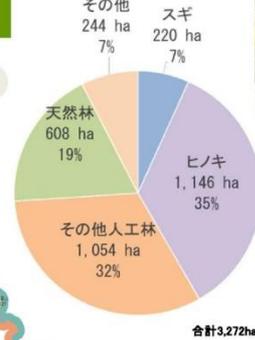


愛知県の国有林

面積: 10,905ha

尾張西三河森林計画区

大都市を形成する木曾川・庄内川下流の平野部に位置し、都市近郊林としての活用が期待される国有林を有する地域です。



森林交流館

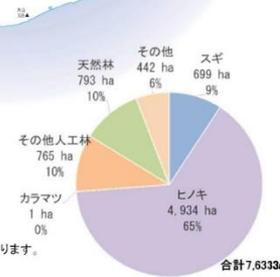


間苧風致探勝林



東三河森林計画区

東三河地域の水源である豊川などの源流域の三河山地は、スギ、ヒノキを主体とする優良造林地が多くみられる地域です。



明治26年植栽ヒノキ人工林



三河湾の漁師と学生による広葉樹の植付(漁民の森林づくり活動)

※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。

※地図中の森林事務所及び治山事業所の位置と森林官及び治山技術官の勤務先は異なる場合があります。

※小数点以下四捨五入により、面積合計、率は一致しない場合があります。

Memo

モノクロ森林紀行(デジ森(もり))掲載写真

中部森林管理局のホームページには、ご自宅や外出中でもお気軽に森林が織りなす美しい風景を楽しむことができるサイトがあります。



デジ森への入場ゲートは次のQRコードを読み込んでください。



昭和37年頃 名古屋白鳥水中貯木場



林野庁
中部森林管理局



お問い合わせ先

〒380-8575

長野県長野市大字栗田715番地5

TEL 050-3160-6507 (企画調整課)

<http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/>

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-20	050-3160-6660
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	050-3160-6080
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	050-3160-6045
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	050-3160-6050
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市臼田1822	050-3160-6055
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	050-3160-6060
木曾森林管理署	〒399-5604	長野県木曾郡上松町大字正島町1-4-1	050-3160-6065
南木曾支署	〒399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	050-3160-6070
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	050-3160-6085
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	050-3160-6090
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	050-3160-5675
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	0536-22-1101
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	050-3160-6095
木曾森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曾郡木曾町福島5473-8	0264-22-2122
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	050-3160-6075

(令和6年4月24日発行)